



300 部配布

私は 1989 年 安川電機を退職し、安川コントロール技師長に就任。
 この時、**前例のない退職記念**とし、かつての部下や同僚達が寄稿し、編集・製本し贈呈された。
 「角居イズム感想集」には、接した多くの部下達が見た上司の人間性が語られてある。

生産技術部 米谷 英資・記 (彼の自筆のマップは、見やすいように 2010 年 10 月に私が書き直した。)
 生産技術課・課長。八幡工場長、飯塚工場長。その後、飯塚工場を日本電産に売却した。
 日本電産パワーモータ株式会社・社長・顧問を経て退任。

「最初が肝心！」角居さんの第一印象は、誰が何と言おうがこれしかない！
 とにかく色々あり、文章では纏まらないので **KJ マップ**にした。

必殺仕掛け人？
 * 仕掛けの名人！
 * コレに乗った人も多い。

筋を通す人！
 * 言い出したら簡単に変更しない！
 * しかしコレが大事！

先手必勝！
 * 攻撃は最大の防御なりを実践！
 * 人を自分のペースに引き込む。

人の禪の使い方は実に上手！
 * 大いに見習うべし。

自分を含めて、会社・職場・部下の PR に日々怠りなし！
 * 時にはスタンドプレーも！

色々な物事に対する考え方をきちんと持っている！
 * 即席も少しあるかも？

テスト魔！
 * 相手のレベルを知る。
 * テストで相手の出鼻を挫く！
 * 兵法も勉強しているのかな？

技術者ならば、**何事も「データ」で語る**ことを強く奨める！

アンテナ人間！
 * ものすごい情報網を持っている。
 * 情報を逃さない感度も。

常人の何倍もの感度を持つ！
 * 好奇心の固まり

新しい事が大好き！
 * 新規事業向き

周知のとおり質問魔！
 * とにかく何処に行っても質問する、時には的外れもあるが？

人の気付かない所をよく見る！
 * それが生き甲斐でもある感じ？

特許も数多く出している！
 * 他人の知恵もチョッピリ活用しながら豊富なアイデアを追加！

多少知らないことでも知っていることで通せる！
 * **幅広い知識を持っている。**

コンサルタントも出来る！
 * 人の相談によく乗る。アドバイスも的確。

自分でアンテナの特許を持ち設計製作もしている。

やっぱり多才！
 * とにかく多芸、仕事一本槍でないところは見習うべし。

手品も巧い
 中国人もアツと驚く手捌き！

小道具を沢山持っている！
 * 手品の道具、電卓腕時計、ルーペ、マイクロレコーダ

絵も描く
 出張先、旅行先でさら々と描く絵は素人の域を超える。

中国人でも書けない漢詩・七言絶句をさらさらと書く。

手相・人相も見る！
 * 人を引き付ける手段か？

著書もある！
 アマチュア無線の本は世界的か？

度胸千両！
 * とにかく心臓の強さは抜群、ハリネズミ並み。

歯に衣を着せぬ弁舌！
 * 時には敵も作るが凡人には、出来ない芸当？

他人の批判を気にしないところが立派！
 * 内心は不明だが？

声大きい！
 * 生れ付きかも知れない？
 * **自信のないことは言わない？**

レポートの纏めの速さは、**新幹線並み？**
 * **とにかく私の 2 倍以上、ちょっと読みづらいが？**

得意な人材育成！

意外に人を良く褒める！
 * 部下に自信を持たせるのが狙い。

難題を押し付けるのが、教育と考えている？
 * 確かにコレで人は成長する！

人集めが巧み！
 * 意外な部署から、部下を引き抜いてくる！

人知れず日頃の精進を欠かさない！
 * 時間の使い方が抜群！

牛若丸もどきの活動！
 何時も何処にいるのか？
 * あちこち駆けずり回って仕事をしている！
 ・ ・ ・させている！

とにかく若くてダンディ！
 * 容貌も、精神も、年寄り臭い所が無い！

国際感覚抜群？

生産技術部の国際化に先鞭を付けた人
 * (生技)の海外経験者は、40%

国際人 (特に中国・韓国)
 * 向うでは角居大先生として信頼も厚い！

中国レポート、韓国レポートは内容も流石な名著！
 * 一読の価値あり！

本社に転動した後「生産技術課」を
 * 「**生産技術部**」に昇格させた！
 * 1年がかりで Top を説得し、中国・**設計院**から、**鍾廣喜さん**を引き取り、九工大(院)に留学させた！

もちろん 弱点もある！

整理整頓は苦手！
 * 他人にやらせるのは得意
 * しかし、自分の書類は？

ワープロは使わない！
 * 字は上手なほうでないが、
 * 部下に打たせるものと考えているらしい？

古いところもある！
 * 時折、旧仮名遣いが見受けられる。

スポーツとは無縁？
 * これでゴルフが巧かったら話にならない！
 * しかし奥さんには、
 * 角居さん流も通用せずと聞いているが？

注: この時、PCは無かった！
 Windows 95が出る以前の逸話である！
 PCは、65歳から独学し、67歳から自作を始めた！